

薩摩川内市創業スクール ベーシックコース

受験生募集

川内商工会議所では、中小企業庁の平成28年度地域創業促進支援事業として、「創業スクール」を表のとおり開催します。これに先立ち、無料体験セミナーも行います。

経営、マーケティング、会計、財務、人材育成、資金調達などのカリキュラムを用意し、創業時に必要となる知識・ノウハウの習得やビジネスプランの作成支援を通じて、創業に向けた一貫サポートを行います。

【所】川内商工会議所(神田町3-25)

【定員】30人

【受講料】1万800円(税込)

【対象】創業(起業)に関心のある方

【主催】川内商工会議所

【共催】薩摩川内市、薩摩川内市商工会、(株)日本政策金融公庫川内支店、(株)薩摩川内市観光物産協会

【協力】薩摩川内市産業支援センター、川内市金融団三水会

【申込方法】直接、電話、または住所・氏名・連絡先・性別・年齢を明記の上、ファクスで申し込み

【申込・問合先】川内商工会議所

☎(22)2267

☎(22)2269

無料体験セミナー

開催日時	テーマ	内容	講師
10/15(土) 18:00~21:00		「今こそ起業のチャンス!~起業で人生を変える、新たな生き方を探る~」 ○今、なぜ創業が目されるのか? ○これだけは押さえておきたい創業の心構え ○事例にみる円滑な創業への着眼点 ○創業の課題と有効な克服法 ○円滑な事業展開への実践ポイント	ビジネス・コア・コンサルティング 代表 坂本篤彦氏

薩摩川内市創業スクール 研修カリキュラム

No	開催日時	テーマ	講座概要	講師			
1	10/16(日)	9:00~10:00	ビジネスプランの作成準備	ビジネス・コア・コンサルティング 代表 坂本篤彦氏			
2		10:00~12:00	地域の創業者による体験談				
3		13:00~15:00	創業のビジョンとビジネスモデル				
4	15:00~16:30	経営の基本と創業戦略					
☆	17:00~	受講者交流会(希望者のみ・会費制)~志を同じくする仲間との出会い~					
5	10/23(日)	9:00~12:00	マーケティングの基礎知識		ビジネス・コア・コンサルティング 代表 坂本篤彦氏		
6		13:00~14:30	マーケティングと販売戦略				
7	14:30~16:30	営業・販売戦略					
8	10/30(日)	9:00~12:00	会計の基礎知識			NAWAGATE(株) 代表取締役 縄田倫靖氏 司法書士 堂免公大氏 税理士 柳 隆志氏 (株)日本政策金融公庫 川内市金融団三水会 川内商工会議所	
9		13:00~16:00	人材育成				
10	9:00~12:00	Webの有効活用	ビジネス・コア・コンサルティング 代表 坂本篤彦氏				
11	11/13(日)	13:00~15:00					税務・法務
12		15:00~17:00					資金調達と公的支援制度の活用
13	11/20(日)	9:00~16:00					ビジネスプラン作成ワークショップ
14		16:00~18:00		プレゼンテーション			
☆	18:30~	受講者交流会(希望者のみ・会費制)~卒業から始まる、新たな挑戦~					

熱中症対策は万全ですか?

高齢者や乳幼児は特に注意を!

【問合先】市民健康課(川内保健センター内) ☎(22)8811

残暑は厳しく、まだまだ熱中症に注意が必要です。かつて熱中症は、熱射病や日射病と呼ばれていました。高温下で体温調節ができなくなり、脱水やミネラル不足を起し、最悪の場合、死に至る危険性があります。引き続き、体調管理には十分気を付けましょう。

熱中症の予防法

熱中症は、予防することが出来ます。次の予防方法を実践しましょう。

①「水分」をこまめに取る
のどが渇いてからでは遅い場合があります。のどが渇く前に、少しずつ水分を取る習慣を付けましょう。市販の経口補水液がお勧めです。



②「塩分」を程よく取る
汗で失われた塩分を補給することが大切です。冷たい梅昆布茶やみそ汁などが効果的ですが、病気などで塩分の制限を受けている人は、あらかじめかかりつけ医に相談をしておきましょう。

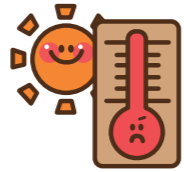
③「睡眠環境」を快適に保つ
寝具を工夫したり、エアコンや扇風機などで、快適な睡眠環境を整えましょう。エアコンを使用している壁などの輻射熱(一日中太陽の熱を吸収し、ため込んだ熱)で発症する場合もあります。壁からヘッドを離すことも大切です。

④「丈夫な体」をつくる
バランスの良い食事や十分な睡眠を取り、丈夫な体をつくりましょう。体調管理をすることで、熱中症にかかりにくい体をつくるのが大切です。

⑤「気温・湿度」を意識して生活
熱中症の危険性は、気温と湿度に



よって決まるといっても過言ではありません。特に高齢者は気温の変化に気が付きにくく、自覚がないまま熱中症になって重症化することがあります。また、体温調節機能が未発達な乳幼児も注意が必要です。



⑥「室内」を涼しく保つ
扇風機やエアコンを上手に使用して、室温を適温に保ちましょう。節電を気にしすぎて、「この程度なら我慢」という考えはやめましょう。



⑦「自分」で水分補給できない
⑧呼び掛けに反応しない、まっすぐ歩けない
⑨体温が高く、皮膚が赤く乾燥している
⑩汗が止まらない、あるいは暑いのに汗が出ない
⑪体のだるさや吐き気
⑫汗が止まらない、あるいは暑いのに汗が出ない
⑬脱水症からさまざまな合併症を引き起こすことがあります。体調が気になる場合は、速やかに医療機関を受診してください。

身近な人が熱中症になったら

- ① 涼しい場所に避難させる
日陰で風通しの良い場所に避難させましょう。
- ② 衣服を脱がせ、体を冷やす
首・脇・太ももの付け根などの太い血管を冷やすと効果的です。
- ③ 水分・塩分を補給する
一度に大量に補給させず、少しずつ補給させることが大切です。
- ④ 医療機関に搬送する
意識がはっきりしない・反応がおかしくなるときは、救急車を呼びましょう。

